

令和4年度 ときわ会 活動報告 《DVD 視聴会》

9月26日、修猷館高等学校講堂において、ときわ会行事として『DVD 視聴会』を実施しました。

ときわ会全会員対象の行事としては初めて、母の会から数えても3年ぶりの行事となりました。合計78名(3年生29名、2年生16名、1年生23名)の保護者にご参加いただきました。

視聴したDVDは

『筑前藩校絵巻～猷(みち)を修める者～』

福岡藩東学問所「修猷館」の成り立ちを描く劇です。

講堂の落成記念として上演された、劇団ショーマンシップによる公演のDVDでした。通常は生徒たちも創志研修で視聴するそうです。



DVDで修猷館設立の歴史を学んだあとは、第二部として講話を聴講しました。

篠原 PTA 会長のあいさつに続いて、岡本館長先生と糸山先生に「修猷館の昔あるあると今あるある」と題して講話を伺いました。

修猷館の同級生でいらっしゃる館長先生、糸山先生、新谷先生の、当時の写真を映したスクリーンを背景に、「修猷館らしさ、修猷生らしさとは」「今の修猷生は」などについて伺いました。

- ・修猷館には校則がないといわれるが、それはどういうことか
- ・昔の修猷生と今の修猷生の気質の違い
- ・各界でご活躍される卒業生が多く、同窓会も含めていろいろな場面で修猷生のために力を貸してくださること、出前授業などで卒業生のお話をお聞きする機会があること
- ・「あの10点はどこへ行った」という言葉の由来と意味するところ

など、時間が経つのも忘れるくらい、熱く楽しく語っていただきました。子供たちの先輩として、先生として、保護者として、いろいろな視点からのお話に、ときわ会会員の皆様も強く共感されたのではと思います。



篠原会長あいさつ



熱く語る館長先生



阿吽の呼吸でつなぐ糸山先生



わが子と同年!

最後に館長先生からのサプライズとして、運動会のショートムービーの上映がありました。参加者の皆さんからも歓声があがり、子どもたちが熱戦を繰り広げる姿に熱いものがこみ上げている様子でした。



館長先生、糸山先生をはじめ、先生方にご協力いただきDVD視聴会を実現することができました。お忙しい中、多大なご協力をいただいた先生方に感謝申し上げます。

今回は申し込み形式をオンライン登録とし、アンケートも、紙での提出に加えてオンラインでの記入方法を採用しました。学校側にご協力いただくご負担を減らしつつ、時代に即した形での活動方法を探っていきたいと思います。



アンケートにご協力くださった皆様、ありがとうございました。今後の活動の参考にいたします。

DVD 視聴会について（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 修猷館の歴史と共に、なぜ学問が必要なのか、人は何のために学ぶのかわかった気がします。
- ・ 歴史絵巻を見ているようで、江戸末期の若者達の熱気が伝わってきました。それが今の修猷館につながっているのが感じられました。
- ・ 資料館を訪れたことはありましたが、劇団の公演を観て、歴史や修猷館に息づく「志」がわかりました。子ども達がかげがえのないものをここでいただいたのだと思いました。
- ・ 館長先生方のお話も含め、改めて歴史と伝統あるこの学校に子供が学んでいる事に、安心や将来への希望を感じました。
- ・ コロナ禍で、保護者の集いも少なく、修猷館の事をあまり知らずに卒業するのかと寂しく思っていました。今日の視聴会で、修猷館の素晴らしさを知る事が出来て感激でした。
- ・ 出身が県外なので、興味深く福岡の歴史にふれることができました。
- ・ 大変興味深く拝見致しました。3年生の子ども達にも機会があれば、観て欲しいと思いました。
- ・ DVD は笑いもあり楽しく理解できましたし、館長や糸山先生のお話も貴重でありがたかったです。また、サプライズの運動会映像が見られたことも嬉しかったです。
- ・ 学校の始まりの歴史を知ることができ、たいへん感慨深かった。創立に携わった人々の思いが伝わり、ここで学んでいる我が子が羨ましいと感じた。
- ・ 修猷館の歴史を笑いあり、涙ありの劇で見ることができました。この築きあげられた歴史を大切に、修猷館生は社会に大きく羽ばたいていくことでしょう。修猷館に通うことができ、たくさん先輩方に見守られながら育てていただき、嬉しく思います。
- ・ 改めてこの学校に子どもが入学できたこと、親として関わられることをうれしく思います。
- ・ 先生方のお話は愛校心に溢れ、修猷館生たちが恵まれた環境の中で成長していくことがよくわかりました。
- ・ DVD 視聴、館長先生や糸山先生のお話を通じ、消極的で現代っ子の我が子も自主性・行動力を身につけ、胸を張って「修猷生です」と言える人になれると良いなと思いました。
- ・ いつも館長先生はじめ、先生方の子どもたちに対するご指導にブレがなく、同じ方向を向いていらっしやること、頼もしく感じております。
- ・ 学校の成り立ちが時代の流れと共にあったこと、歴史の深さを知ることができました。館長先生と生徒指導の先生のお話も伺えて、とてもよい時間を過ごすことができました。お忙しい中お話を聞かせていただき、感謝です。
- ・ 修猷館の歴史を知ってとても愛校心が刺激されました。
- ・ (三井住友海上火災保険のビルの前にある)修猷館の跡地と書いた碑の辺りにあったのかと思うと、福岡城の目の前で本当に藩校だったのだなと感慨深く感じました。
- ・ 学校に来校できる企画をしてくださって、ありがとうございました。